岩内町立岩内東小学校　学校だより

東風

○月○日

教育目標

『明るく伸びる子』
○考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子
○じょうぶな子
【重点目標】
認め合い　支え合い　高め合う　東小の子

令和３年３月２４日発行　第１３号

『すべての皆さんへの感謝と共に』

岩内東小学校長　齊　藤　信　之

三寒四温を繰り返しながら季節がゆっくりと入れ替わるのを感じるこの頃となりました。温かな陽射しが届く朝には、子どもたちの「おはようございます」の声が、いつもにも増して元気に遠くから届きます。子どもたちから元気をもらう瞬間です。

感染症の拡大は相変らず終息が見えませんが、過日、無事に卒業証書授与式を終えることができました。在校生の呼びかけや歌声がないのは残念でしたが、一人一人に卒業証書を手渡すという本来の目的を果たすことができたことは、大きな喜びでした。壇上での子どもたちのまっすぐで力強いまなざしは、中学校での自分を、さらにその先の将来を見つめるものであり、一人一人の決意の表れであったと思っています。これから中学校という新しい環境で、これまで以上に迷ったり、悩んだりすることにも出会っていくことになるだろうと思いますが、あきらめず、くじけずに、それぞれの道を自分の足でしっかりと歩んでいってほしいと思います。

これまで経験したことのないことが続いた令和２年度が間もなく終わろうとしています。今日は、放送による修了式を終えました。臨時休業、分散登校、学校での新しい生活様式等々、右往左往しながらも子どもたちの学びを止めないために奮闘してきた一年でした。暑い夏にもマスクを外さず、寒い冬にも換気を続け、感染症対策のための約束を守って過ごしてきた子どもたちは、最後まで健気にがんばり続けました。シートを活用した健康観察など、ご家庭にも大変なご協力をいただきました。面倒なことも多々あったことと思いますが、今後も同じことを続けていかなければなりません。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、縁の下の力持ちとして学校を支えてくださった方々がいらっしゃいます。放課後に教室の消毒を続けてくださったボランティアの皆様です。「子どもたちのために」との一心で続けていただいたことは、いくら感謝しても足りません。その気持ちを何とか伝えようと考え、学校の一年の終わりに合わせて、ご奉仕いただいた大石様、野辺地様、荒竹様、青山様の４名をお招きし、「ありがとう集会」を行いました。全校児童が一堂に会することができないため、２年生が代表して感謝の気持ちを伝えました。自分たちで振付を考えたダンスを披露した後、心を込めて作った感謝状やメダル、記念品等を手渡しました。４名とも大変感激され、心から喜んでくださいました。温かな思いがいっぱいのとても素敵な集会となりました。「ありがとう」の気持ちを素直に伝えてくれた２年生の子たちにも感謝です。

予測が難しく先行き不透明なことが多かったこの一年、保護者や地域、町関係者の皆様には、大変お世話になりました。多くのご支援とご協力により、学校の歩みを続けてくることができました。励まされ、勇気をいただいたことも度々ありました。お寄せいただいた多くのお力添えに対し改めて心から感謝申しあげ、本年度を閉じたいと思います。ありがとうございました。